

先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業
利用成果報告書

利用形態： 有償利用

課題番号： 150421-1

利用課題名： さまざまな酸化被膜の測定

利用者名： 中京大学 佐野 良介様

利用施設： 名古屋工業大学 大型設備基盤センター

利用装置： FE-EPMA

利用期間： H27. 4. 21～H. 27. 6. 10

背景と利用目的：

異なる電解液を用いて陽極酸化被膜を作成した。条件によって膜厚がどうなるのか、酸化膜はどうなっているのか、などの評価が必要になったため、EPMA と AES を利用した。

実験・解析方法：

「上記利用施設」による表面の酸化膜における深さ方向分析、カラーマッピングによる元素分布

成果の概要：

陽極酸化被膜が、電解液を変えることでどのように、変わったのか、を確認することができた。現段階では、評価のみになりますが、今後の研究において役に立つものだと確信しております。

社会、経済への波及効果の見通し：

今回の結果に用いて、インプラント用材料などバイオマテリアルとしての応用を目的とし、電解液を変えることで、生体材料として、長く使えるものを作れるのではないかと考えております。

論文発表状況・特許出願： 論文(口頭)発表予定

参考文献： なし

成果公開延期の希望の有無： なし